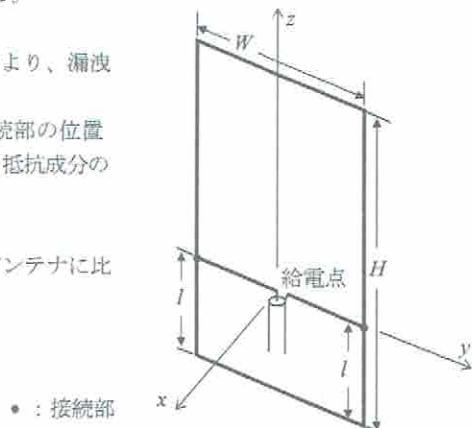


A - 20 次の記述は、図に示すヘンテナと呼ばれるループ状アンテナの構造及び特徴等について述べたものである。このうち誤っているものを下の番号から選べ。ただし、電波の波長を  $\lambda$  [m]、給電点インピーダンスを  $50 \Omega$  とした場合、 $H = \lambda/2$ 、 $W = \lambda/6$ 、 $I = \lambda/10$  程度で整合しているものとし、 $xy$  面は大地と平行とする。

- 1 同軸ケーブルにより給電するときは、給電点に バラン を挿入することにより、漏洩電流を防ぐことができる。 ○
- 2 アンテナの入力インピーダンスが不整合となり調整を行う場合は、接続部の位置(両方の  $I$  の長さ)を変えることにより行うことが多く、 $I$  の長さを変えると抵抗成分の変化が大きく、リアクタンス成分の変化は小さい 大き ×
- 3 図の状態における電波の偏波面は水平である。 ○
- 4 図の状態における水平面内指向特性の半值幅(半值角)は、1 波長ループアンテナに比べて広い。 ○
- 5 利得は、1 波長ループアンテナに比べて大きい 3dB ○



平衡 不平衡

[ A - 30 ]	4
[ A - 84 ]	3
[ A - 53 ]	4
[ A - 55 ]	3
[ A - A - 1 ]	1
[ A - 50 ]	5
[ A - 10 ]	5
[ A - 18 ]	5
[ A - 13 ]	4
[ A - 10 ]	4
[ A - 12 ]	4
[ A - 14 ]	2
[ A - 13 ]	3
[ A - A ]	4
[ A - 11 ]	3
[ A - 10 ]	4
[ A - A ]	3
[ A - 8 ]	3
[ A - 5 ]	5
[ A - 0 ]	4
[ A - A ]	3
[ A - 4 ]	4
[ A - 2 ]	2
[ A - 1 ]	1
回数	正確
回数	正解

[ B - 1 ]	1
[ B - 10 ]	8
[ B - 9 ]	3
[ B - 10 ]	10
[ B - 8 ]	6
[ B - 7 ]	4
[ B - 6 ]	5
[ B - 5 ]	3
[ B - 4 ]	2
[ B - 3 ]	5
[ B - 2 ]	3
[ B - 1 ]	4
[ B - 10 ]	8
[ B - 9 ]	3
[ B - 8 ]	6
[ B - 7 ]	4
[ B - 6 ]	5
[ B - 5 ]	3
[ B - 4 ]	2
[ B - 3 ]	1
[ B - 2 ]	1
[ B - 1 ]	8
[ B - 10 ]	5
[ B - 9 ]	3
[ B - 8 ]	10
回数	正確
回数	正解